



## 2学期スタート；新たな気持ちでしっかりと！

38日間の夏休みが終わり、いよいよ2学期がスタートします。始業の日の登校の様子から『よし！がんばっていこう』と意欲的に感じている子が多くみられました。また、教室でも元気な声が響き、明るい雰囲気、気持ちよく2学期のスタートを切ることができました。

2学期には様々な学校での行事があります。学校全体で、あるいは、それぞれの学年で貴重な体験で思い出に残るものになると思います。ただ、その活動で言われたことや指示されたことをするのはなく、自分たちで考え、行動していくことが大切です。特に、運動会は一人一人がしっかりとすることが必要で、みんなで助け合いながら取り組み、充実した活動・内容にしていってほしいです。そこで、この2学期は『最後まであきらめずに、しっかりとやり遂げる』ということを重ねたいとして、これまでやり遂げられなかったことや初めからあきらめているような気持ちになっていた自分から何事もやり遂げる自分になってほしいです。

まだまだ厳しい暑さの日が続きます。熱中症などの体調面には十分気を付ける必要があります。また8月8日（木）には日向灘を震源とする大きな地震もあり、不安な日々が続いています。もし大きな地震が発生した場合に『どのように行動すればいいのか』を改めて考えさせられました。子どもたちが元気に活動できるように学校でもその対策を講じていきます。

夏休み期間には地域において子どもたちが元気で、大きな事故やトラブルもなくすことができたのではないのでしょうか。保護者や地域の皆様が子どもたちを温かく見守ってくださったおかげだと感謝しております。2学期も子どもたちが明るく、楽しく学校生活を送られるように、何事にも励んでまいりますので、保護者や地域の皆様にはご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

## 地域との交流で 子どもたちの笑顔を！

夏休みに予定していた「サーフィン体験教室」。令和元年度に実施してから昨年度までの4年間はコロナ禍や台風の影響などで実施することができませんでした。しかし、この7月28日（日）に7名の子どもたちが参加して実施しました。



教室ではサーフィン連盟の皆様が一人一人の児童に付いて優しく教えていただき、子どもたちはすぐに乗ることができ、颯爽と進む姿はとてもカッコ良かったです。また、海上保安署の皆様から海での安全なすごし方や救命法などを教えていただき、海の楽しさ・怖さも感じていました。さらに、当日は日向市観光交流課の皆様にご協力いただき、スムーズに教室を開催することができました。

サーフィン連盟・日向市観光交流課や海上保安署の皆様にご協力いただき、お世話になりました。とても楽しく貴重な体験になり、本当にありがとうございました。



さらに学校では、8月20日（火）には地域の方々に参加していただき、『しゃべり場』を実施しました。学校運営協議会・見守り隊・読み聞かせ会などの皆様と先生方と話し合う機会ができ、学校での行事や活動の在り方、地域でのすごし方などを教わったり、協議したりすることができ、たいへん有意義でした。これからの行事や授業などで活かしていきたいと考えています。今後とも地域との連携が図られればと感じました。本当にありがとうございました。

## 先生方も研修に取り組んでいます！

7月30日（火）に日向市人権・同和教育研究大会が行われ、6年担任の浜崎聡先生が「社会科における部落問題学習の実践」として、6年での社会科の歴史学習で差別や身分制度などの内容の学習を通して他者を思いやる気持ちや職業観などを考えさせ、学級においてお互いに認め合い、尊重し合う心情や態度を育てる学級づくりの取組について発表しました。



7月31日（水）に財光寺中校区の幼稚園・保育園を訪問して園児の活動や給食などの様子を見学したり、幼保小の指導の連携の在り方を協議したりしました。幼保小の連携をどのように進めていけばいいのかを考えていく機会になりました。これからの小学校での指導に活かしていきたいと感じられました。

8月1日（木）に財光寺南小学校・財光寺中学校と3校で小中合同研修会を行いました。今回は、各教科指導の在り方や学習指導・生徒指導・保健体育の行事や指導の進め方などについて協議を行い、共通実践していく内容を確かめ合いました。また、宮崎県教育委員会 徳田尚史指導主事の講話『SOSの出し方に関する教育について』もあり、子どもたちの人間関係づくりやいのちの大切さを学ばせる指導などについて考える機会になりました。

